

「サークル・ベートーベン」

(難聴、中途失聴者の集い)



例会で風づくりを楽しむ皆さん

私たちは、難聴者、中途失聴者と健聴者が共に活動しているグループです。

今回、講座受講者の中で、私たちの活動に興味をもたれた方々には、例会にお出かけいただき、メンバーといっしょに風づくりをしてもらいました。例会は、難聴のメンバーが困らないよう要約筆記『いずもかけはし』や手話サークル『かたつむり』の協力を得て行います。

参加者の方々に、いっしょに楽しみながら、私たちの活動

を理解してもらえたと思います。中には、私たちの文集づくりを手伝ってくださり、仲間になられた方がありました。ボランティアをしてあげるのではなく、してもらってもなく、いっしょに活動できたことは、とてもうれしいことでした。

「仲間とともに、悩みを語り合ったり助け合ったりしながら、心の交流の場を持ち、喜びを見いだせる毎日でありたい」そんな気持ちで、これからも活動を進めていこうと思います。



開校式で合唱指導をする森山由紀美さん。声楽という専門知識を生かしたボランティアに会場もぐっと和らぎました

熱心にパソコン教室を受講



「電気ねずみ」 (パソコン同好会)

電気ねずみは、ボランティアセンターのホームページ作成が活動の主なもの。今回のパソコン初心者講座には、将来、私たちのような活動をしてくれる人が育つことを願い、協力しました。

二日間の講座を通して思うことは、年齢に関係なく目標とやる気をもって継続して取り組めば、パソコンは決して難しいものではないということ。パソコンを通じての高齢者のボランティアも増えるのではないだろうか。

モンゴルの話に興味津々



「出雲ホストファミリーの会」

(留学生を支援する会)

私たちは、島根医科大学と県立看護短期大学の留学生を支援する会です。世界各国から留学生を受け入れています。言葉も習慣も違う出雲で暮らすのは大変だと思っています。同じ土地に暮らす私たちにできることは、家族ぐるみの温かい交流を通して、お互いの文化・伝統・習慣を伝えあい、心と心の通い合う国際交流をしていくことです。

今回の講座受講者の何人かは、モンゴルの先生との交流会に参加されました。会が終わるとそこには、とても柔らかな笑顔がありました。出雲のすばらしさを感じていただけたからではないでしょうか。これをきっかけに、何かのボランティア活動に一歩踏み出されるといいなと思いました。

「だ い こ く さん」

(救急ボランティア出雲)



実技講習を受ける皆さん

私たちは、事故・災害時の活動や応急手当での普及活動などを行うボランティアです。

今回は「身近なものを使った応急処置」の講習を二回開催したところ、講座受講者の皆さんが、大変熱心に参加されました。私たちも、参加者の皆さんといっしょに今まで習得したことの確認をしたり、復習をしたりなど、有意義なひとときを過ごすことができました。これからも、たくさんの方に気軽に参加してもらい、救急の心得のある人が増えてほしいと思います。

「出雲市かるた協会」

私たちかるた協会は、平安から鎌倉時代までの和歌集である『百人一首』を愛し、その普及と振興を目的に活動しています。日本文化の伝統を引き継ぎ、普及することは、大切なボランティアであると考えています。かるたなら、「古典は難しい」と言う人にも無理なく親しめます。



かるた協会が活動するひととき

「ブライユ」

(点字ボランティアの会)

点訳作業をされるメンバー



ブライユでは、視覚障害のある人となない人が、いっしょに活動をしています。

点字教室とは違い、技術を学びながら、点訳などの活動をしています。心掛けていることは、利用者の方に頼まれたら、すぐ対応ができる状況にしておくこと。

今回、講座受講者の中で点字を覚えたいと、私たち

ボランティア活動体験講座

それぞれが興味のある講座に熱心に参加をしました。

「軽スポーツの会」



気軽にできるゲオゲルゲーム

軽スポーツとは、自分の人生をより楽しくするものかもしれない。体験するうちに、そんな思いが胸をよぎるのか、表情に変化が見られた受講生のみなさん。

ここで、それぞれの活動の場面を紹介しましょう。

軽スポーツは、現在四十種目以上あります。ルールはいたって簡単。開始直前に数分の説明を受ければ、すぐにスタートです。笑いも交え楽しく和やかにプレーできました。性別・年齢に関わらず三世代交流競技として、今、注目されどんどん普及しています。活動を通じて多くの人たちとの出会いはいはうれしいもの。これから仲間が増えるといいなと思っています。

「ボランティアとは、自分の人生をより楽しくするものかもしれない。体験するうちに、そんな思いが胸をよぎるのか、表情に変化が見られた受講生のみなさん。」